

軽井沢町立 軽井沢オーブンドアスクール 学校説明会

令和8年7月25日(土)・29日(水)
軽井沢町教育委員会

1

学校説明の流れ

- (1) 学校の概要
- (2) 入学・転学までの流れについて
- (3) これまでにいただいたご意見について

2

設置の背景

4 「信州オーブンドアスクール」について

多様なニーズを包括したインクルーシブでフレキシブルな学校

不登校の子どもたち 外国籍または外国由来の方 学齢経過者(形式卒業生)

いつでも自分のペースで学べる
—学びの多様な化学校と夜間中学の併設による昼間部・夜間部の開設—

【学びの多様な化学校】
・授業時間の短縮(70時間程度まで)
・複数教科を統合した特色ある
教科の新設(全科)や組み換え
・習熟度別に、個別の学習
スピードやそれぞれの状況に
寄り添った支援

【夜間中学】
・通常の中学と同じ9教科の
学習(700時間程度)
・充実した日本語指導
・個々の状況により修業年限は
異なる
・中学卒業資格が得られる

＜信州オーブンドアスクールの特徴＞
・不登校の子どもたちが夜間部に入学し、共に学び合う
・夜間中学に通う方が昼間部に入学し、共に学び合う

多様な方が集い、共に学び、
共に成長できる場となり得る

学校設置者が、地域の実情やニーズに応じて創意工夫することにより、
「信州オーブンドアスクール」が県内に複数設置されることを目指す

※令和6年7月26日
第4回信州オーブンドアスクール
(仮称)創造会議資料より引用

3

学校の基本情報

- 令和9年4月開校予定
 - 「学びの多様な化学校コース」と「夜間中学コース」を併設
 - 軽井沢中学校の分校として設置
 - 軽井沢高等学校の北校舎の一部に設置
- (※「学びの多様な化学校コース」は文部科学省、「夜間中学コース」は長野県教育委員会との協議のため、内容は今後変更の可能性あり)

4

学校の基本情報 (学びの多様化学校コース)

- 不登校児童生徒等の実態に配慮した
特別の教育課程に基づく教育を行う学校「学びの
多様化学校」として、文部科学大臣の指定を受
ける

(以上、文部科学省の表記を転載)



5

学校の基本情報 (夜間中学コース)

- 義務教育を修了しないまま学齢期を経過した方、
さまざまな事情により十分な教育を受けられな
いまま中学校を卒業した方、本国や日本で義務
教育を修了していない外国籍の方など、さまざ
まな背景を持つ生徒の多様な学びを保障する
- 設置にあたり、長野県教育委員会の認可を得る



6

入学・転学の対象者 (学びの多様化学校コース)

- 以下の①・②を満たすとともに、③・④のいずれかを満たす児童生徒
- ①入学・転学の前年度に、軽井沢町立小学校6学年及び軽井沢中学校1・2学年に在籍し
ている児童生徒
- ②軽井沢オープンダースクールで学びたいという意思のある児童生徒
- ③病気や経済的な理由を除き、年間30日以上(日数は目安)の欠席がある児童生徒
- ④校内教育支援センターや軽井沢町教育支援センター等、教室以外の場所を過ごす時間が
多かったり、学校への行きづらさを感じ、欠席がちであったりする児童生徒

○定員は、各学年10人程度、全校で30人程度



7

入学・転学の対象者 (夜間中学コース)

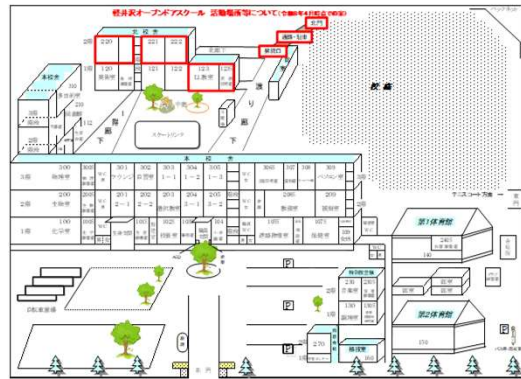
- 以下の①・②を満たすとともに、③～⑤のいずれかを満たす方
- ①学齢期を過ぎた方
- ②軽井沢町内または協定を結んだ近隣の市町村在住の方
(今後、御代田町、佐久市、小諸市、立科町と協議予定)
- ③小学校や中学校を卒業していない方
- ④中学校を卒業したが、十分学べなかったのもう一度学び直しを
したい方
- ⑤本国や日本で義務教育を修了していない外国籍または外国由来の方

○定員は、各学年5人程度、全体で15人程度



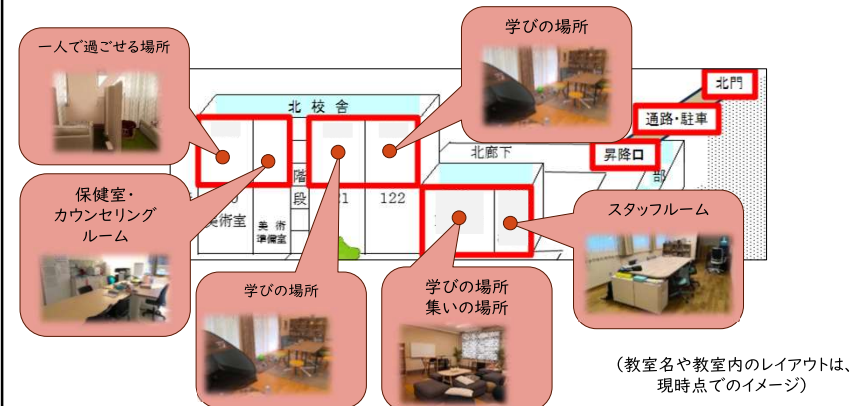
8

施設について(概要)



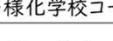
9

施設について(詳細)



10

学校での過ごし方や学び方 (例:Aさん)

Aさん (学びの多様化学校コース)	
 朝は早めに登校し、自分の好きなことにじっくり取り組んで、早めに下校します。	 ゆっくり昼休み
10:30 ~ 14:00 植物の観察	
14:00 ~ 14:40 観察で疑問に思ったことを先生に質問	
14:45 下校	 徒歩で下校

11

学校での過ごし方や学び方 (例:Bさん)

Bさん
(学びの多様化学校コース)



14:00 ~ 14:40	授業までリラックスして過ごす (じょうぎょうまで りらくくすして すごす)
14:45 ~ 18:40	授業に参加 (体調によってはオンラインで参加) (じょうぎょうに さんか (たいじょうによつては オンラインで さんか))
18:45	下校 (げこう)

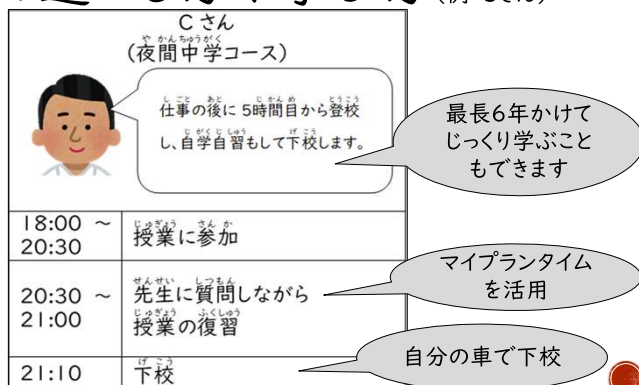
一人で過ごせる
部屋もあり

校内の別室から
も参加可能

保護者の送迎で
下校

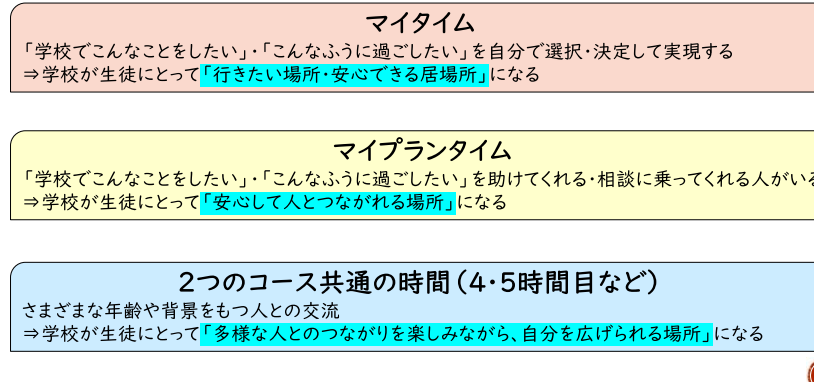
12

学校での過ごし方や学び方 (例:Cさん)



13

軽井沢オープンドアスクールならではの時間



14

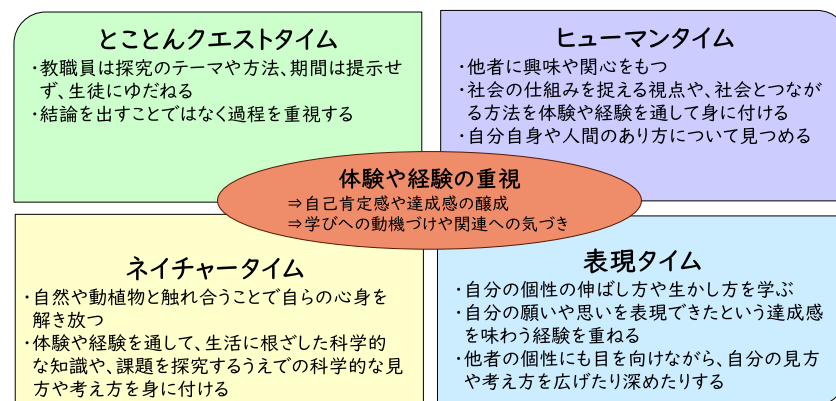
学びの内容(教育課程)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語	道徳	総合的な学習の時間	特別活動	【新】ヒューマンタイム	【新】ネイチャータイム	【新】表現タイム	総授業時数
一般(1年)	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	50	35	0	0	0	1015
一般(2年)	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	70	35	0	0	0	1015
一般(3年)	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	70	35	0	0	0	1015
ODS(学び)	56	56	56	56	12	12	56	28	56	0	224	28	48	48	48	784
ODS(夜間)	56	56	56	56	12	12	56	28	56	0	56	28	32	8	48	560

(授業1コマを50分として計算)

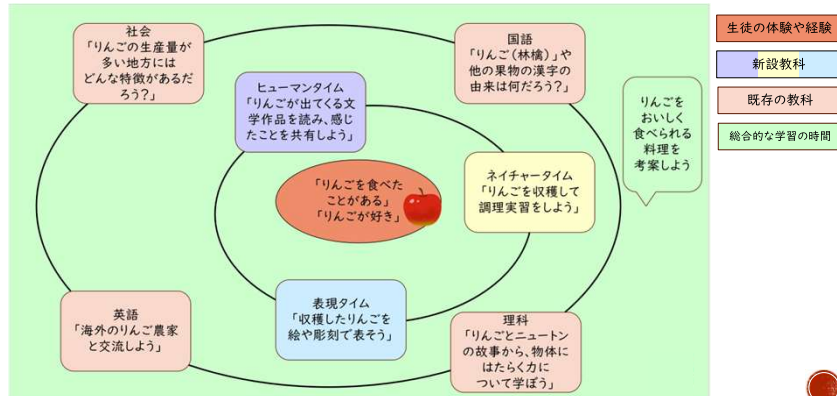
15

軽井沢オープンドアスクールならではの学び



16

学びのイメージ



17

Q&A

Q1 どんな先生が配置されますか？

→正式な学校のため、一般の学校と同様に、長野県教育委員会が教職員を配置します。その内容をふまえ、町教育委員会でも教職員の配置を検討していきます。

具体的な内訳や人数については、現時点で正式には決定しておりません。

Q2 事前に校舎の見学はできますか？

→秋に数回、実施を検討しています。

くわしくは、今後、高校や工事業者と相談していきます。

18

Q&A

Q3 改修工事は行いますか？

→敷地の北側に昇降口を設け、北校舎への動線を整備します。

駐車場や駐輪場も整備します。

また、各教室の壁紙や床の張替えなどを行います。

北校舎にトイレはありませんが、本校舎のトイレの使用の他、仮設のトイレを準備します。

常設のトイレや冷房は、開校後に整備していきます。

Q4 「学校らしさ」はどのくらいありますか？

→高校の校舎をお借りするため、見た目には学校らしさが残っており、高校のチャイムが聞こえるということもあります。

ただし、学校での学び方や生活のしかたは、これまでの学校とは大きく異なりますし、開校後にも生徒のみなさんや教職員等で考えていきたいと思っています。

19

Q&A

Q5 オープンドアスクールで過ごすなかでエネルギーがたまり

「軽井沢中学校(本校)に戻りたい!」と思った場合、戻ることはできますか？

→本校とオープンドアスクールは教育課程が異なるため、原則はオープンドアスクールに入学・転学し、卒業まで過ごすこととなります。

20

Q&A

Q6 町内に住んでおりますが、軽井沢中学校に通学しておりません。その場合、入学・転学は対象外となるのでしょうか？

→現在軽井沢中学校に在籍しており、学校を欠席しがちな状況である場合は、対象となります。

軽井沢中学校に在籍していない場合は、対象外となります。現在の在籍校から軽井沢中学校（本校）に入学・転学し、環境が変わることで、登校ができるようになることも想定されるためです。

軽井沢中学校（本校）に入学・転学後に、オープンドアスクール（分校）への転学を希望される場合は、対象となります。



21

Q&A

Q7 入学・転学の対象者に中学3年生は含まれていませんが、希望があった場合は配慮は可能でしょうか？

→学びの多様化学校コースへの入学・転学は、4月入学・転学の場合、前年度に町立小学校6年生及び軽井沢中学校1・2学年に在籍していれば対象となりますので、新年度に中学3年生になる方も対象となります。また、定員に空きがあれば4月だけでなく10月も入学・転学時期となります。そのため、中学3年生になってから入学・転学の希望があった場合は、受付が可能です。

また、中学校で十分に学ぶことができず、学び直しを希望される場合、中学校卒業後に夜間中学コースで学ぶという選択肢もあります。その場合は、中学校3年生の段階でご相談いただくことも可能です。



22

Q&A

Q8 学校以外の町施設の転用や改修利用は選択肢にならなかったのでしょうか？

→町教育委員会では、町内の既存公共施設という観点で設置場所を検討する中で、学校以外の町施設の転用や改修利用についても検討を行ってまいりました。

しかし、中学校設置基準に定められた条件を満たすことや、改修に係る予算の面で折り合いをつけることが難しかったことから、軽井沢高等学校への設置に向けて高校側と協議を行い、設置を決定いたしました。なお、軽井沢高校の教職員の皆様には、オープンドアスクールの運営には負担がないということを町教育委員会より説明し、了承をいただいております。



23

Q&A

Q9 自分で自由に過ごす時間には、どこまでの「自由」が認められますか？

学校でやるようなことを、自分でやるのでしょうか？たとえば、絵を描きたいとすると、学校の授業でやるような絵画や制作をするのか、好きなキャラクターのイラストを描いたり、粘土等で好きなキャラを作ったりすることも許されるのでしょうか？

→学習指導要領に定められた以外にも、本人が希望する活動を実施できるものと考えております。

例の場合、学校の授業で扱うような絵画や制作にとどまらず、好きなキャラクターのイラストを描いたり、粘土等で好きなキャラクターをつくり出すこともできると考えております。



24

入学・転学までの流れ (令和9年4月入学の場合)

年度	月	入学対象者
令和8年度	7月	学校説明会
	8月	個別相談期間
	9月	↓
	10月	
	11月	
	12月	入学・転学願書受付
	1月	入学・転学検討委員会
	2月	結果通知 入学・転学前説明
令和9年度	3月	↓
	4月	開校

これまでにいただいた
ご意見について

25

26

ご清聴ありがとうございました

軽井沢町教育委員会事務局 こども教育課
 軽井沢高校・教育魅力化推進係
 Tel: 0267-45-8672 Fax: 0267-46-1152
 Mail: miryokuka@town.karuizawa.nagano.jp



くわしくは
軽井沢町公式HPを
ご覧ください



27